

施肥 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

<土づくりの使用資材・肥料について>

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画			実績				
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
サラたまちゃん	サラたまちゃん専用肥料 有機入り配合肥料	JNC	11		9		4		50	元肥	160	定植 10日前	1	8.8	160	定植 10日前	1	8.8
粒状エンリッチ ケイカル60号	Ca 33%, Mg 9.5%	南日本化学	0		12					土壌改良	100	定植 10日前	1	0.0	100	定植 10日前	1	0.0
完熟堆肥	牛糞・もみがら	JA	0.7						100	畑用	2000	定植 10日前	1		2000	定植 10日前	1	
完熟堆肥	牛糞・もみがら	JA	0.7						100	水田用	4000	定植 10日前	1		4000	定植 10日前	1	

【慣行農法との比較】

*化学肥料

窒素分で比較して 当地比	5	削減
化学肥料	窒素使用量 (kg/10a)	
慣行使用量	20	
計画使用量	8.8	

*節減対象農薬

当地比	6	削減
節減対象農薬	計画回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤		
殺虫剤		
殺菌剤	6	
その他 薬剤		
合計	6	18

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画					実績					使用回数上限	
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
殺菌	ランマンフロアブル	シアゾファミド		殺菌	2000	150L	11/上~ 1/下			2000	150L				4	4
殺菌	ロブラール水和剤	イプロジオン		殺菌	1000	150L	12/下~ 3/上			1000	150L				3	4
殺菌	ダコニール1000	TPN		殺菌	1000	150L	10/上~ 12/上	1	1	1000	150L	11/2	1	1	6	6
殺菌	アミスター20フロアブル	アゾキシストロビン		殺菌	2000	150L	12/下~ 3/上			2000	150L				4	4
殺菌	ジマンダイセン水和剤	マンゼブ		殺菌	400~ 600	150L	12/下~ 3/上	1	1	400~ 600	150L	17/2/2 ~3	1	1	5	5
殺菌	リドミルゴールドMZ	マンゼブ メタラキシルM		殺菌	1000	150L	3/上~ 4/下			1000	150L				3	5,4
殺菌	シグナムWDG	ピラクrostロビン・ボスカリド		殺菌	1500	150L	2/上~ 4/下	1	2	1500	150L	3/13~ 26	1	2	1	4,4
殺菌	ザンプロDMフロアブル	アマトクトラジン・ジメトモルフ		殺菌	2000	150L	2/上~ 4/下	1	2	2000	150L	3/13~ 26	1	2	3	3,3

備考:

5削減5削減で表示します。		計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
	1月	定植、防除、草刈、草取、堆肥、施肥 耕起	定植、防除
	2月	中旬 収穫、防除、草刈、草取	2/14~6/15頃まで 収穫
	3月	収穫、防除、草刈、草取	収穫、防除
	4月	収穫、防除、草刈	
	5月	収穫、下旬 土作り(畑)ひまわり播種	
	6月	~6/15頃 収穫終了	
	7月	苗床準備、堆肥耕起、土作り太陽熱 消毒	
	8月	苗床準備、堆肥耕起、土作り太陽熱 消毒、下旬 播種	8/20~10/13 播種
	9月	播種	
	10月	上旬 播種、防除(苗)、中旬~土作 り堆肥耕起施肥、定植、防除(苗)	10/16~1/29 定植
	11月	堆肥、施肥、耕起、防除、定植	
12月	堆肥、施肥、耕起、防除、定植		

播種開始:	平成29年8月20日
終了:	平成29年10月13日
定植開始:	平成29年10月16日
終了:	平成30年1月29日
収穫開始:	平成30年2月14日
終了:	平成30年6月15日